



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場会社名 株式会社ソディック 上場取引所 東  
 コード番号 6143 URL https://www.sodick.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 健一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 前島 裕史 TEL 045-942-3111  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 2021年9月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	34,504	29.2	2,714	685.9	3,784	943.9	2,648	—
2020年12月期第2四半期	26,702	△18.4	345	△83.8	362	△82.5	105	△88.1

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 4,865百万円 (-%) 2020年12月期第2四半期 △1,298百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	52.52	—
2020年12月期第2四半期	2.25	1.93

(注1) 2021年12月期第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の対増減率については、1,000%を超えるため記載しておりません。

(注2) 2021年12月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	132,002	69,911	52.9	1,280.84
2020年12月期	116,117	57,976	49.9	1,230.53

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 69,865百万円 2020年12月期 57,899百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	12.00	—	13.00	25.00
2021年12月期	—	13.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,800	23.7	6,100	229.3	7,000	242.0	4,900	263.8	93.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 2 Q	58,792,239株	2020年12月期	53,363,016株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	4,245,748株	2020年12月期	6,310,577株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 2 Q	50,417,626株	2020年12月期 2 Q	47,026,602株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済状況は、中国に次いで欧米などの先進国経済の持ち直しなどにより、総じて緩やかな回復基調にあります。今後は新型コロナウイルスワクチンの普及による経済活動の正常化に伴い、経済はより一層の回復に向かうものとみられますが、新型コロナウイルスの状況については不確実性が大きいほか、世界的な半導体不足、米中対立の長期化など、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは、長期経営計画「Next Stage 2026 ～Toward Further Growth～」を掲げ、「創造」「実行」「苦労・克服」という創業精神を基盤に豊かな未来につながる技術を磨き、ものづくりを通して持続可能な社会の実現にチャレンジしています。

営業・サービス活動におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりリアルでの展示会が開催されないことや客先訪問による対面でのサービスが困難となる状況の中、Web展示会「Sodick NEW Machining Solution 2021」を開催し、当社の最新機種・技術の情報発信をしております。今後もWeb展示会の更なるコンテンツの追加やリモートツール等のITを活用した活動の強化に努めてまいります。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高345億4百万円（前年同四半期比29.2%増）、営業利益27億14百万円（前年同四半期比685.9%増）、経常利益37億84百万円（前年同四半期比943.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益26億48百万円となりました。

※増減率につきましては、1,000%を超える場合に、文中におきまして記載そのものを省略しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

工作機械事業	売上高	24,145百万円	(前年同期比 41.5%増)
	営業利益	3,156百万円	(前年同期比 2,214百万円増)
中華圏において自動車や電子部品、5G関連、半導体関連分野で引き続き堅調であり、欧米での持ち直しの動きが継続した結果、売上高は前年同期比で増加しました。一方で、足元での受注は高水準で推移しているものの、半導体をはじめとする部材調達のひっ迫等によりリードタイムの長期化が懸念される状況であります。 セグメント利益においても販売台数の増加に伴う工場稼働率の向上等により前年同期比で大幅に増加しました。			
産業機械事業	売上高	4,628百万円	(前年同期比 12.9%減)
	営業利益	177百万円	(前年同期比 98百万円減)
北米の医療関係は好調が継続したほか、第2四半期においては日本及び中華圏で自動車・電子部品向けの販売が増加したものの、前年第4四半期における短納期対応の影響により第1四半期が低調に推移したため、売上高は前年同期比で微減となりました。足元では工作機械事業と同様、半導体不足の影響により日本・中華圏では一服感が見られております。			
食品機械事業	売上高	2,521百万円	(前年同期比 66.4%増)
	営業利益	205百万円	(前年同期比 199百万円増)
各種製麺機、麺製造プラント、無菌包装米飯製造装置、製菓・惣菜向けの設備などの開発・製造・販売、その保守サービスを行っております。衛生面及び省人化対応設備や外出自粛に伴う巣ごもり需要に関連した案件が継続したほか、海外においても製麺機や米飯製造装置の販売があった結果、売上高は前年同期比で増加しました。			
その他	売上高	3,209百万円	(前年同期比 14.3%増)
	営業利益	426百万円	(前年同期比 207百万円増)
精密コネクタなどの受託生産を行う金型成形事業、リニアモータやセラミックス部材の販売等を行う要素技術事業から構成されております。情報通信設備等の需要増によるセラミックスの需要は継続した一方で、金型成形事業においては、世界的な半導体不足により自動車産業の需要は減速しているものの、自動化ラインによる生産性向上や高付加価値部品などの生産品目の拡大により、売上高は前年同期比で増加しました。			

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して、158億85百万円増加し、1,320億2百万円となりました。主な増加要因としては、現金及び預金の増加90億41百万円、受取手形及び売掛金の増加23億1百万円などがあげられます。

また、負債は前連結会計年度末と比較して、39億50百万円増加し、620億91百万円となりました。主な増加要因としては、長期借入金の増加32億39百万円などがあげられます。

純資産は前連結会計年度末と比較して、119億34百万円増加し、699億11百万円となりました。主な増加要因としては、資本金の増加38億33百万円、資本剰余金の増加38億61百万円、為替換算調整勘定の増加21億5百万円などがあげられます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日に公表いたしました業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、2021年8月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,920	47,962
受取手形及び売掛金	13,268	15,569
電子記録債権	2,149	2,250
商品及び製品	7,668	8,976
仕掛品	7,159	8,062
原材料及び貯蔵品	6,492	7,863
その他	2,508	3,548
貸倒引当金	△214	△251
流動資産合計	77,954	93,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,136	28,650
機械装置及び運搬具	21,095	21,787
その他	14,414	14,706
減価償却累計額	△33,287	△35,173
有形固定資産合計	30,358	29,971
無形固定資産		
のれん	1,336	1,294
その他	892	934
無形固定資産合計	2,228	2,228
投資その他の資産		
その他	5,632	5,875
貸倒引当金	△57	△55
投資その他の資産合計	5,575	5,819
固定資産合計	38,162	38,019
資産合計	116,117	132,002

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,297	6,608
電子記録債務	3,870	6,058
短期借入金	2,719	2,255
1年内償還予定の社債	8,121	140
1年内返済予定の長期借入金	6,743	6,631
未払法人税等	401	915
引当金	913	1,172
その他	5,079	9,020
流動負債合計	32,146	32,801
固定負債		
社債	720	650
長期借入金	23,081	26,321
引当金	212	188
退職給付に係る負債	592	653
資産除去債務	64	65
その他	1,322	1,410
固定負債合計	25,993	29,289
負債合計	58,140	62,091
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,785	24,618
資本剰余金	5,877	9,739
利益剰余金	33,787	34,374
自己株式	△4,566	△3,072
株主資本合計	55,884	65,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	596	656
為替換算調整勘定	1,746	3,851
退職給付に係る調整累計額	△328	△301
その他の包括利益累計額合計	2,014	4,205
非支配株主持分	77	46
純資産合計	57,976	69,911
負債純資産合計	116,117	132,002

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	26,702	34,504
売上原価	18,270	22,832
売上総利益	8,432	11,672
販売費及び一般管理費		
人件費	3,585	3,840
貸倒引当金繰入額	68	27
その他	4,432	5,090
販売費及び一般管理費合計	8,086	8,957
営業利益	345	2,714
営業外収益		
受取利息	127	135
受取配当金	86	38
為替差益	—	628
持分法による投資利益	11	28
助成金収入	171	341
スクラップ売却益	6	17
その他	107	94
営業外収益合計	511	1,284
営業外費用		
支払利息	136	157
為替差損	197	—
貸倒引当金繰入額	40	0
その他	119	56
営業外費用合計	494	214
経常利益	362	3,784
特別利益		
固定資産売却益	21	12
補助金収入	—	25
その他	3	—
特別利益合計	24	37
特別損失		
固定資産売却損	2	5
固定資産除却損	4	17
固定資産圧縮損	—	25
その他	1	1
特別損失合計	8	49
税金等調整前四半期純利益	378	3,772
法人税、住民税及び事業税	414	1,056
法人税等調整額	△137	47
法人税等合計	276	1,104
四半期純利益	101	2,667
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	105	2,648



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	101	2,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△357	59
為替換算調整勘定	△1,052	2,080
退職給付に係る調整額	15	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	30
その他の包括利益合計	△1,400	2,197
四半期包括利益	△1,298	4,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,292	4,839
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	25

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	378	3,772
減価償却費	1,671	1,669
のれん償却額	69	69
賞与引当金の増減額(△は減少)	105	243
貸倒引当金の増減額(△は減少)	98	26
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13	68
受取利息及び受取配当金	△214	△173
支払利息	136	157
為替差損益(△は益)	9	△160
売上債権の増減額(△は増加)	1,692	△1,969
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,817	△3,084
仕入債務の増減額(△は減少)	351	4,407
未払金の増減額(△は減少)	△78	367
前受金の増減額(△は減少)	829	3,304
未払消費税等の増減額(△は減少)	180	34
前渡金の増減額(△は増加)	△58	△443
補助金収入	—	△25
その他	965	△1,174
小計	4,335	7,090
利息及び配当金の受取額	149	103
利息の支払額	△140	△159
補助金の受取額	—	25
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△473	△656
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,871	6,403
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△37	△161
有形固定資産の取得による支出	△778	△764
有形固定資産の売却による収入	135	503
無形固定資産の取得による支出	△76	△131
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	1	1
その他	9	△174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△746	△728
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	249	△503
長期借入れによる収入	7,100	7,200
長期借入金の返済による支出	△4,119	△4,044
社債の償還による支出	△70	△384
自己株式の取得による支出	△52	△1
配当金の支払額	△611	△611
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△116	△174
セール・アンド・リースバックによる収入	—	254
その他	△17	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,361	1,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	△478	1,461
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,008	8,815
現金及び現金同等物の期首残高	32,890	38,255
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,898	47,071

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 当第2四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債に係る新株予約権の権利行使が行われました。

資本金の増加額 3,833百万円

資本剰余金の増加額 3,833百万円

(2) 2021年4月16日開催の取締役会決議に基づき、2021年5月7日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式65,900株の処分を行いました。

資本剰余金の増加額 21百万円

自己株式の減少額 47百万円

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が24,618百万円、資本剰余金が9,739百万円、自己株式が3,072百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工作機械	産業機械	食品機械	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,063	5,316	1,515	23,894	2,807	26,702	—	26,702
セグメント間の内部 売上高又は振替高	62	5	—	67	859	927	△927	—
計	17,126	5,321	1,515	23,962	3,666	27,629	△927	26,702
セグメント利益	941	276	5	1,223	219	1,442	△1,097	345

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、精密金型・精密成形事業、要素技術事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,097百万円には、セグメント間取引消去△51百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,045百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工作機械	産業機械	食品機械	報告 セグメント 計				
売上高								
外部顧客への売上高	24,145	4,628	2,521	31,295	3,209	34,504	—	34,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33	132	—	166	1,106	1,272	△1,272	—
計	24,179	4,760	2,521	31,461	4,315	35,777	△1,272	34,504
セグメント利益	3,156	177	205	3,539	426	3,965	△1,251	2,714

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、精密金型・精密成形事業、要素技術事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,251百万円には、セグメント間取引消去△27百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,223百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。